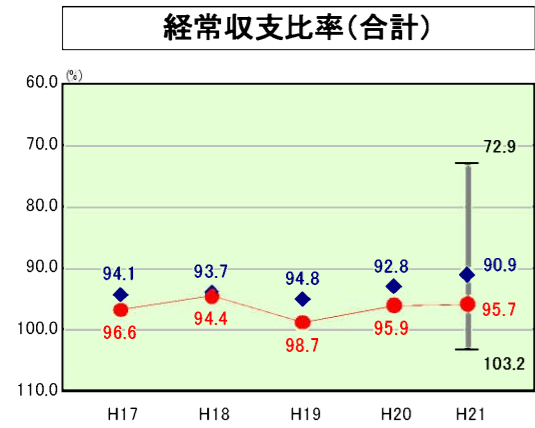


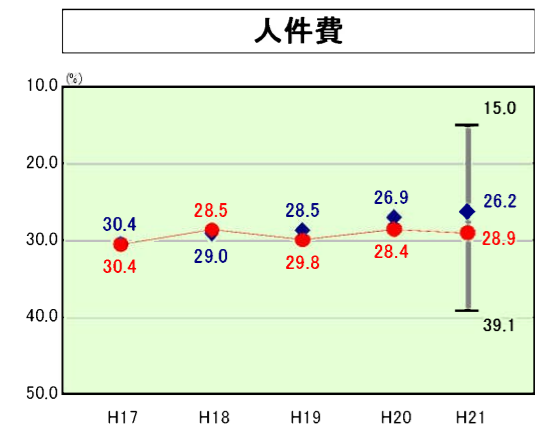
歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

経常収支比率の分析

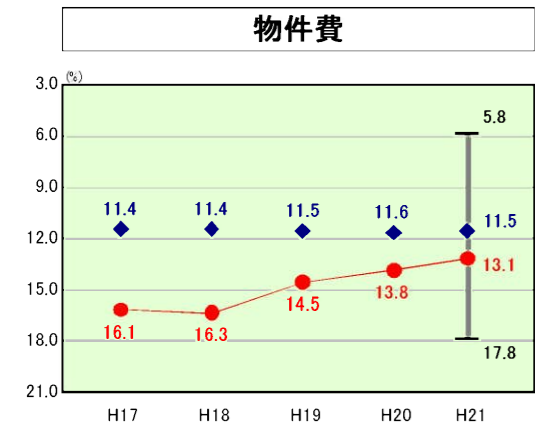


● 当該団体値
◆ 類似団体内平均値
— 類似団体内の最大値及び最小値

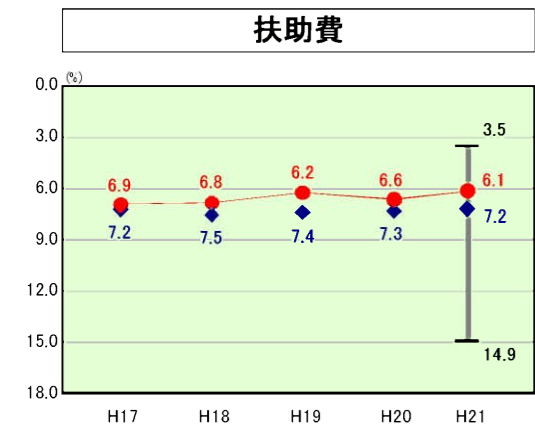
H21類似団体内順位 111/128
全国市町村平均 91.8
大分県市町村平均 92.2



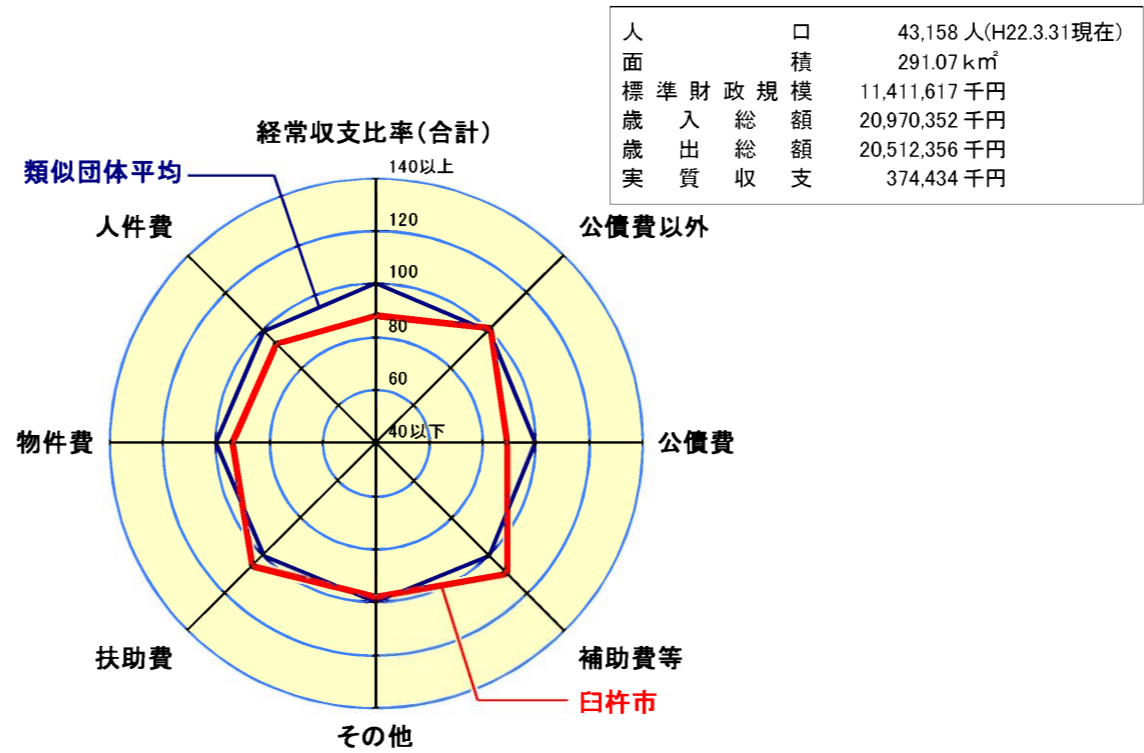
H21類似団体内順位 95/128
全国市町村平均 26.7
大分県市町村平均 31.0



H21類似団体内順位 99/128
全国市町村平均 13.0
大分県市町村平均 11.3



H21類似団体内順位 39/128
全国市町村平均 9.6
大分県市町村平均 8.5



人口	43,158人(H22.3.31現在)
面積	291.07km ²
標準財政規模	11,411,617千円
歳入総額	20,970,352千円
歳出総額	20,512,356千円
実質収支	374,434千円

- ※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より外側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

経常収支比率(合計)
対前年度比で、0.2ポイント減少している。主な要因としては、定年退職者数の増(7人→14人)による退職金の増(+99,282千円)等の増加要素があったものの、分母となる経常一般財源が普通交付税の増(+283,031千円)や臨時財政対策債の増(+241,300千円)等により増加したため、経常収支比率の改善が図られた。来年度以降についても引き続き、長引く景気低迷による税収の減や大型事業の元金償還開始等による公債費の増が見込まれ厳しい状況が予想される。こうした中、欠員不補充や職員の給与構造の改善による人件費の抑制、事務事業評価や業務モデル、行政サービス棚卸による行政事務の簡素合理化や市民評価システム等の活用による事業厳選等により経常経費の圧縮を図るとともに、合併振興基金の有効活用や集中改革プランの実現等、更なる行財政改革を推し進めていく。

人件費
定年退職者数の増加(平成20年度7人 → 平成21年度14人)が人件費充当経常一般財源+142,661千円につながり0.5ポイントの増。

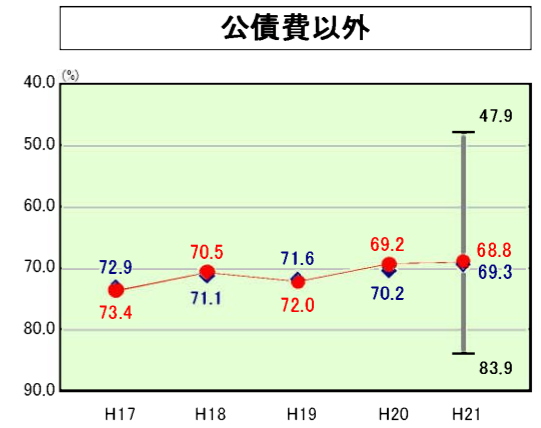
物件費
固定資産税評価事務委託料(△2,719千円)等の減少が、物件費充当経常一般財源△37,558千円につながり0.7ポイントの減。

扶助費
私立保育所措置費・にこにこ保育事業(△6,974千円)、生活保護費(△37,915千円)等の減少が扶助費充当経常一般財源△33,679千円につながり0.5ポイントの減。

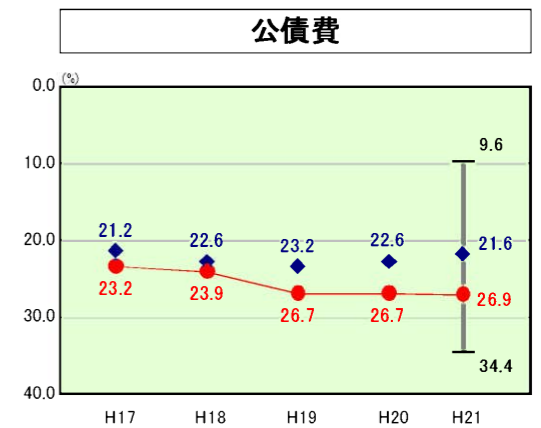
補助費等
大分市ごみ処理管理費負担金(+18,588千円)等の増加により、補助費等充当経常一般財源+15,105千円となったが、経常一般財源の増により0.1ポイントの減。

公債費
元利償還金(+43,680千円)の増に伴う公債費充当経常一般財源の増+102,915千円の影響により0.2ポイントの増。

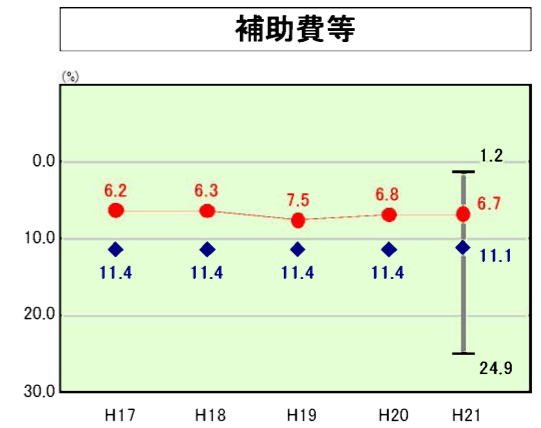
その他
その他の主な要因としては、繰出金において後期高齢者医療特別会計繰出金及び介護保険特別会計繰出金を中心に0.4ポイントの増となっている。



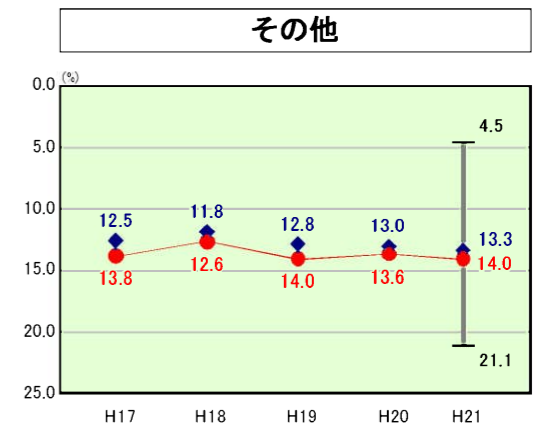
H21類似団体内順位 48/128
全国市町村平均 71.9
大分県市町村平均 70.1



H21類似団体内順位 104/128
全国市町村平均 19.9
大分県市町村平均 22.1



H21類似団体内順位 23/128
全国市町村平均 10.5
大分県市町村平均 5.2



H21類似団体内順位 74/128
全国市町村平均 12.1
大分県市町村平均 14.1